

## 令和4年度木更津市社会教育委員会議第2回定例会 会議録

- 1 会議名 令和4年度木更津市社会教育委員会議第2回定例会
- 2 開催日時 令和4年10月5日（水）午後2時～4時
- 3 開催場所 木更津市役所朝日庁舎 会議室A1・A2
- 4 出席者名

委員：石渡勇斗、吉田信明、古川哲也、安藤順子、佐久間智之、鶴岡久美子  
千代倉順、鶴岡俊之、伊藤素子、佐々木洋子、地曳昭裕、内田慎一郎  
熊本秀樹、白石和義（14名）

事務局：廣部昌弘教育長、秋元 淳教育部長、重城秋子教育部次長、  
鈴木和代生涯学習課長、鈴木玲子係長、石川浩美主任主事（6名）

協議事項（2）説明のため出席

品川昭和公共施設マネジメント課長、鵜田洋平主任主事

（3）説明のため出席

小高幸男文化課長、松井 晋図書館長、水越 学中央公民館長

### 5. 協議事項

- （1）各種審議会・協議会報告について
- （2）木更津飛行場周辺まちづくり基本計画策定における取組について
- （3）協議「社会教育施設のあり方について」
- （4）その他

6 会議の公開・非公開の別及び傍聴人の数 公開・傍聴人0名

### 7 資料

令和4年度社会教育委員会議第2回定例会次第

令和4年度社会教育委員会議第2回定例会資料

【概要版】木更津飛行場周辺まちづくり基本構想

木更津飛行場周辺まちづくり基本構想

第57回千葉県社会教育振興大会開催要項

第53回関東甲信越静社会教育研究大会山梨大会開催要項

令和4年度公民館文化祭（まつり）視察研修の実施要項

## 8 会議の内容

事務局

ただいまより令和4年度木更津市社会教育委員会議第2回定例会を開催いたします。

本日は、委員18名中、14名の出席であり、欠席は4名であります。従いまして、社会教育委員会議運営規則第3条第2項の規定により、委員の2分の1以上の出席がございますので、会議は成立しております。なお、本会議は、木更津市審議会等の会議の公開に関する条例により公開されております。本日の傍聴人はおりません。以上報告いたします。

事務局

最初に、内田議長からご挨拶をいただきます。

内田議長

皆さんこんにちは。お忙しいところ、また足元が悪い中、お集りいただきましてありがとうございます。

今日は今年度2回目の定例会となります。皆様方、いろいろと事前に資料を見て、本日に臨まれているのではないかと思います。本日は色々な協議事項等があり、皆様方もご興味のあるところかと思っておりますので、熱心な議論をいただければと考えております。

本日の協議事項に「木更津飛行場周辺まちづくり基本計画策定における取組について」というものがございますが、30年ほど前に木更津周辺にハブ空港を誘致しようという運動が一時盛り上がったことがございます。確か首都圏第3空港という形で、富津市の岬の辺りに飛行場を建設するという計画でした。私と同じ年頃の方は、少し記憶に残ってらっしゃるのではないかと思います。木更津市も、その計画の候補地として挙げられていたことを思い出しました。その時は羽田空港との距離が近いということで、実現には至りませんでした。この「木更津飛行場」というようなフレーズを見ると、若い頃の経緯が思い出されます。本日の会議は限られた時間ではありますが、社会教育委員としての立場で、あるいは地域活動を担う住民、また一個人として、ぜひ皆様方の忌憚のないご意見を伺えればと思います。皆様方のご協力をどうぞよろしくお願い申しあげまして、冒頭の挨拶とさせていただきます。

事務局

続きまして、廣部教育長よりご挨拶申し上げます。

廣部教育長

本日は大変ご多用の中、令和4年度社会教育委員会議第2回定例会にお集りいただき誠にありがとうございます。本日は午前中、千葉県小中学校体育連盟の中学生の駅伝大会がございました。駅伝には良い気候だったとは思いますが、本日から大変気温が下がってくるということですし、新型コロナウイルス感染症も収束してきているとはいえ、皆様健康を害されませんようにご注意いただければと思います。

さて早いもので、令和4年度も後半に入りました。今年度は市制80周年記念ということで、様々な催し物が開催されています。私も時間の許す限り、色々な事業に参加をしていますが、印象的だったのが陸上自衛隊のコンサートでした。申し込みが1000人以上あり、コロナ等の人数制限の関係で、700人弱の参加となりましたが、大変な人気でした。

先週は木更津市立公民館主催事業「里山アドベンチャー」という企画がありました。小中学生と保護者の方で鎌足の山に入り、竹山や竹とんぼ、竹の鉄砲を作ったりしていました。昨年度に続いて2回目の開催ですが、70～80名の

子供たちが参加して大変楽しそうだったと公民館長から報告を受けており、やはり、イベントをこちらで計画していく、その大切さを、改めて考えているところでございます。

10月からは、生涯学習市民公開講座1回目がスタートしました。「ロシアのウクライナ侵攻、軍事侵攻がもたらしたもの」というテーマで、オンライン配信ではありますけども全6回講座がございます。

10月下旬からは公民館を中心に各地区の文化祭等も催されます。また10月22日には、初めての取り組みで、富来田の木更津市少年自然の家でキャンプ場まつりを開催いたします。現在40組ぐらいのご家族がもうすでに申し込まれたということです。こちら先週の鎌足に続いて、多くの子供たち、保護者の方が関わっていただけるのかなと思っていますので、ぜひ、社会教育委員の皆様も、少年自然の家キャンプ場、大変遠いのですが是非、お時間あれば、足をお運びいただいて、ご意見いただけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

本日の会議では、木更津飛行場周辺まちづくり基本構想、基本計画についての説明及び社会教育施設のあり方についてご協議いただくという予定となっておりますので、ぜひ忌憚のないご意見、ご助言をいただければありがたいと思います。

また、表彰式はこれからになりますけれど、令和4年度千葉県社会教育委員連絡協議会表彰として、内田慎一郎委員、石村比呂美委員が受賞されることが決まっております。この場をお借りしまして、これまでの本市教育にご尽力いただきましたことへの感謝を申し上げますとともに、お祝い方々皆様にもご報告をさせていただきます。おめでとうございます。それでは、本日もどうぞよろしくお願いいたします。

事務局

ありがとうございました。では今後の進行につきましては、木更津市社会教育委員会議運営規則第2条第4項により、議長にお願いいたします。

内田議長

それではただいまから協議に入りたいと思います。各種審議会協議会についてご報告いただきたいと思います。まず木更津市図書館協議会伊藤委員からお願いします。

伊藤委員

木更津市図書館協議会の伊藤です。図書館は現在閉館中ですが、閉館前に市民への告知方法や、市民に何冊まで貸し出しできるかなど話し合いました。

内田議長

ありがとうございます。次に木更津市青少年問題協議会より千代倉委員お願いします。

千代倉委員

木更津市青少年問題協議会の千代倉です。会議を1回行ったのですが、昨年と同じく、社会教育委員会議でどのようなことを話し合ったかを報告し、他の団体からもそれぞれの状況を報告いただきました。

内田議長

ありがとうございます。次に生涯学習推進協議会の報告をお願いします。

事務局

8月2日に会議を開催し、本年度第1回目の会議でしたので今年度実施する生涯学習事業を皆様にご協議いただきました。久々に対面で会議を開催しましたので、現在の状況を踏まえて今後どうしていくのか、コロナを経ての悩み(会員の減少)や高齢化など、地域それぞれの課題を出していただきました。第2回目の会議は3月に行いますのでそこで今年度の事業報告をし、総括をいただ

くこととなります。

内田議長  
事務局

ありがとうございました。

事務局から、千葉県社会教育委員連絡協議会と君津地方社会教育委員連絡協議会についてご報告させていただきます。

千葉県社会教育委員連絡協議会は、7月14日に千葉県総合教育センターにて代議員会が行われ、昨年度の事業報告・決算、本年度の事業計画・予算、そして事例発表を流山生涯学習センターの指定管理者アクティオ株式会社から主催事業の取り組みについてお話をいただき、内田議長と事務局が参加しました。また、君津地方社会教育委員連絡協議会は、正副会長会議を5月23日に行いました。本年度の活動、総会について、推進大会、研修について協議いたしました。7月23日には富津公民館を会場に総会を開催し、木更津市から9名の社会教育委員に参加いただきまして、4市揃って今後のことを協議いたしました。令和3年度の事業報告、決算報告、令和4年度の事業計画・予算について承認いただき、今後の推進大会や研修について議論しました。

内田議長

ありがとうございます。ここまでで質問はございますか。

それでは続きまして、協議事項の2、木更津飛行場周辺まちづくり基本計画策定における取組について、担当課である公共施設マネジメント課より説明をお願いします。

公共施設マネジメント課

品川課長

公共施設マネジメント課長の品川と申します。本日はよろしく申し上げます。

鴫田主任主事

同じく公共施設マネジメント課の鴫田と申します。よろしく申し上げます。

品川課長

本日お時間いただきまして木更津飛行場周辺まちづくり基本計画策定における取組について説明させていただきます。

今基本計画の策定について取り組んでいるところでございますが、その前段階といたしまして本年5月に木更津飛行場周辺まちづくり基本構想の策定をしており、本日説明する基本計画につきましては基本構想を踏まえた計画になります。本日はこれを中心に説明させていただきます。お手元のA3の資料に基づいて概要を説明いたします。

策定の経緯を簡単に話しますと、木更津飛行場周辺まちづくり基本構想につきましては、本市が更なる魅力的な街としてあり続ける為にみなとまち木更津の再生に向けた取り組みを加速し、金田地区の賑わいを木更津駅周辺地区へ誘導するとともに、市民が安全安心に暮らせる災害に強い街づくりの実現のための施設の整備を目指すことを目的としております。尚、施設の整備等にあたりましては防衛省の補助事業まちづくり支援事業を活用いたしまして市の財政負担をできる限り軽減しながら施設の整備を進めてまいりたいと考えています。皆様ご承知かと思いますが、平成27年4月から市民会館の大ホールが耐震性能不足で休館し、大変ご不便をおかけしております。市民の皆様が待ち望んでいる中規模ホールの整備につきまして、財源の確保が最重要課題となっており、今回唯一国からの補助が見込めるまちづくり支援事業の採択を目指してこの事業を推進しているところでございます。

それでは概要版にそって簡単に説明させていただきます。

まず1ページをご覧ください。1、まちづくり構想の目的と位置づけでござい

ますが、みなとまち木更津の再生と災害に強いまちづくりを目指すにあたり、施設整備について国の補助事業を活用して整備をしていこうという位置づけ、目的となっております。

続きまして2ページをご覧ください。2、まちづくり基本構想の対象範囲と重点地区でございます。まず、対象範囲の設定ですが住宅・商業ともに開発が進んでいる金田地区から旧庁舎跡地に続く区域を対象範囲とし、さらに江川総合運動場、吾妻公園、木更津駅周辺、旧庁舎跡地の4つの地区を重点地区としています。重点地区にはそれぞれ異なる機能を持たせ、地区間が連携することで回遊性を向上させるとともに、地域防災力の向上を図ることを目的としてまいります。右側の基本理念でございますが、「新たな賑わいの場、安心安全の創造」と設定いたしました。また、まちづくりの考え方としましては、金田地区から各重点地区を経由しながら駅周辺地区の人の流れを誘導するとともに、災害時には一時的な避難所機能を備えた場となる施設の整備を進めるものでございます。

続きまして3ページをご覧ください。各重点地区それぞれの整備方針になります。

(1)江川総合運動場周辺。こちらは防災機能を備えた公園等の施設づくりをコンセプトに、津波浸水からの緊急避難が出来る築山等の防災機能を備えた公園整備、また、災害時には臨時駐車場としても利用可能な多目的な広場の整備を検討してまいります。

(2)吾妻公園。こちらにつきましては文化芸術活動等の機能を中心とした、世代間交流の拠点となる施設づくりをコンセプトに、様々な人、幅広い世代が憩い、気軽に訪れる場所となるよう、中規模ホールを備えた文化芸術施設や、雨天時にも活動可能な大屋根広場、カフェ・ショップ等の商業施設、キッズバイク、ドッグラン等を併設することで、市内の方だけでなく、市外の方も訪れる交流拠点を目指してまいります。尚、文化芸術施設は、中規模ホール、図書館、公民館などの機能を有する複合施設として、また災害時には、津波避難や緊急避難場所、支援物資の搬入場所に転用可能な施設として整備してまいりたいと考えています。

続きまして4ページをご覧ください。(3)木更津駅周辺。みなとまち木更津の顔となるにぎわいを創出する施設づくりをコンセプトといたしまして、庁舎整備事業による民間複合施設の整備及び同施設内の市民交流スペースの活用、また、鳥居崎海浜公園の集客施設や富士見通り再整備事業、空き店舗マッチング事業等の現在進行中の事業に加えまして、ポケットパーク整備の検討など木更津駅から港周辺の一体的なまちづくりを推進してまいりたいと思います。

続きまして(4)旧庁舎跡地。こちらは多彩な機能を備えた施設づくりをコンセプトに、大型集客施設がある築地地区と、飲食店舗を備える公園がある内港地区に共通する食に関する多彩な機能（新鮮な地元食材を取り扱うなど多彩な機能）として、公設地方卸売市場や地元の野菜を使ったレストランや物販店等の設置を検討することで2つの地区の回遊性を高めていきたいと考えています。

最後に4、今後の進め方ですが、こちらの概略のスケジュールにつきまして、今年度に基本計画、令和5年度に吾妻公園の実施計画を策定し、令和6年度か

ら文化芸術施設等の整備を進めていく予定でございます。

簡単ではございますが、以上が5月に策定いたしました木更津飛行場周辺まちづくり基本構想の概要でございます。

続きまして、木更津飛行場周辺まちづくり基本計画の策定に係る住民説明会の開催について、お手元のチラシをご覧ください。木更津飛行場周辺まちづくり基本構想の方針を踏まえまして、吾妻公園に整備予定である文化芸術施設等の各施設の規模や事業手法等の詳細な計画を示す、木更津飛行場周辺まちづくり基本計画の策定に現在取り組んでいる状況でございます。説明会につきましては10月16日から各公民館で計8回の開催予定になります。本日、住民説明会の資料をご覧いただければと思ったのですが、まだ作成中という事でお出しすることが出来ませんでした。説明会の際にお渡しさせていただきたいと考えております。説明会では、構想の中で整備をしていきたいと考えております各施設の規模やイメージ図をお示しさせていただき、その場で皆さんのご意見を住民説明会の中でお聞かせさせていただきたいと考えております。是非、皆さんもお時間の許す限りご参加いただければと思っております。

説明は以上でございます。お時間のある限り説明等させていただきますので、ご質問などありましたらお願いします。

内田議長

ありがとうございます。今説明がございましたが、この件についてご意見、あるいはご質問等があれば承りたいと思います。積極的な討議をお願いします。

千代倉委員

策定中及び住民説明会前という事で、説明できることできないこと等あるかと思いますが、説明できる範囲内でよろしくをお願いします。

まず、数か所にわたって施設を整備されるという事なのですが、対象地区がいずれも木更津市内においてどちらかというと地盤がすごく低いエリアで、なおかつ海から近いエリアかと思えます。東日本大震災で震源に近いところは津波等でかなり公共施設も傷んだという中で、特に低い土地に対して何らかの手立てを設ける予定なのか、特に今回色々な補助金を活用するという部分がありますので、できるもの、できないものとあると思えますけれども、教えていただきたいと思えます。

品川課長

おっしゃる通り、こちらの地区は海に面している地区でございますので、津波浸水が懸念される地域でございます。施設の整備にあたりましては、吾妻公園ですと津波の浸水が1～3mくらいとハザードマップに示されてございますので、そのあたりを踏まえまして、例えばこの文化芸術施設につきましては盛土をすとか、浸水を防ぐための策を建物に施していくというように考えています。また、おっしゃっていただいたようにこの地区自体が広範囲で津波浸水の予想区域でございます。例えば江川総合運動場周辺地区につきましては、防災公園として、まずは築山を備えた公園を整備したいと考えております。国有地をお借りして整備する形になりますが、このあたりに津波避難をする建物がございませんので、地元の方々や運動場を利用されている方々が有事の際にすぐ避難できるということで、築山を整備したいと考えております。地域の皆様方、また、訪れている方々が安心安全に利用できる整備、まちづくりをしていきたいと思えます。

千代倉委員

ありがとうございます。もう1点ですが、吾妻公園にホールや文化芸術系

の施設を整備する予定と伺いましたが、音楽等で使うホールというのは人が集まる時にはみんなが車でバラバラに来るから良いのですが、イベントが終わった後に一斉に動きます。吾妻は、高速バスの交通路になっていて、なおかつ吾妻公園から出るとなると、現状では全部の自家用車はその道路に出ないと動けない。例えば今後、施設を作り、なるべく多くの市民に使ってほしいと土日にイベントで人を多く集めた時、イベント終わりには、帰る人と木更津駅付近を抜けていく人がここでかち合い、大変混雑し、そのことでみんなが不満を持つ恐れがあると思います。これについては今後詳細を詰めていく中での話かと思いますが、施設整備におけるプラスアルファとして、混雑の逃げ道を作るとかそういう手立てをとってもらえると、芸術文化施設として非常に良いと思います。要望のようになってしまいましたがよろしくお願いします。

内田議長  
品川課長

要望もかねてということですが、答えられる範囲でよろしくお願いします。

こちらにつきましてもおっしゃる通り、一斉に会場施設内から車で皆さんが出ていくことが想定されますので、どのような整備をするかという事と関係するのですが、例えば真ん中のT字路になっております道路に信号を設置してもう一つ施設内に入出口を設ける等検討しております。また警察とも協議を進めながらいくつかの入出口から出入りが出来るかなど含めまして検討していきたいと考えております。

内田議長

車社会ですので交通の問題は結構大きいと思います。是非貴重な意見として受け止めていただいて、ご検討よろしくお願いします。

鶴岡委員

公民館運営審議会から選出されている鶴岡俊之と申します。先週9月29日に公民館運営審議会（以下、「公運審」と記載）がございまして、同様の内容説明をいただいております。その際にいくつか出た質問に関してはご回答いただいたので改めて質問することはないのですが、その際に公運審委員から出たご意見・要望も含めて、社会教育委員の皆様にも知っていただきたく、この場でお話をさせていただきます。

今回、吾妻公園の複合施設の中に公民館が施設の一つとして入っております。皆さんご存知のように、公民館というのは地域に密着した、地域に根差した、地域の住民の方の非常に大事な教育施設である、ということは、社会教育委員の皆様におかれましてはご認識ご理解をいただいているかと思います。加えて社会教育施設であると同時に、まちづくり協議会の事務局を各公民館で担っており、社会教育だけでなくまちづくりの中心というか、地域の方々の中心の施設として公民館というものが存在しています。そういうことを考えますと、今回のまちづくり基本構想の中にある金田地区から築地地区へ人を誘導するということ、回遊性、人を循環させるということと、公民館のあり方とは、乖離がある気がします。複合化に関しては現時点で意見を言う状況ではないのですが、文化芸術施設の中に公民館を入れるのは、公民館の意義と違う、公民館は文化芸術施設ではないという事をご認識いただきたいところです。

10月に各公民館で文化祭が行われます。公民館がいかに地域に根差しているか、認識いただく良い機会だと思います。ご担当の方には是非文化祭に足を運んでいただけたらと考えています。

それと当初、木更津第一中学校との複合化という話もあったように思います

が、今回この構想の中では、今ある中央公民館が移転をして吾妻公園のこの施設に入る、ということで駅周辺の中央地区の人々にとっては、場所がかなり遠くなります。逆に岩根西公民館との距離がすごく近くなり、場所的に、中央地区の人々にとっては使いづらくなるのではないかと、という意見が出ました。改めて申し上げますが、公民館というものがいかに地域の方のために重要なのか、まちづくりのために重要なのかということをどうかご認識の上で、この構想について検討していただきたいということが本心でございます。

最後に要望なのですが、今回は中央公民館の移転という事でのお話のようですけれども、中央公民館とはやはりその市の筆頭の公民館でございます。今、指定管理という話も出てきておりますが、中央公民館に関してだけは是非、直営として市の職員による運営をお願いしたいです。それと、スペースがただ広ければ良いという問題ではないのですが、先日の質問の中で、他のホールも使用する前提で今の中央公民館と同規模のスペースが確保される、というような回答がありました。単純に広ければ良い、という事ではないのですが、公民館という意義を考えていただければスペース的なこともご理解をお願いするところでございます。

繰り返しになりますが、公民館としてどうしてもこの文化芸術施設の中に入るという事になるのであれば、教育委員会直営の運営をお願いしたいという事でございます。

内田議長

ありがとうございました。公運審の立場を踏まえたところでのご発言をいただきありがとうございます。今の鶴岡委員のお話に対してコメントなどあればよろしくをお願いします。

品川課長

先日、公民館運営審議会でも説明をさせていただく中で、いろいろご意見ご質問を頂きました。今の鶴岡委員のおっしゃられたところは重々考慮し、踏まえながら引き続き考えていきたいところであります。直営か業務委託かにつきましても、複合施設としてどう運営していくかの協議の中で公民館だけは直営にする等いろいろな方法を検討、調整してまいりたいと思います。

内田議長  
地曳委員

ありがとうございました。他にいかがですか。

今日は残念ながら詳細な基本計画がお示しいただけませんでした。その中で質問します。先ほどのスケジュールの中でどの段階で管理者が決まるのかお聞きしたいです。また、吾妻公園内における文化複合施設がどの程度まで基本計画内で示されていくのかという事を、この場で明らかにすることは可能ですか。

品川課長

1点目、運営方法はいつ決定するかということについて、スケジュール表を見ていただくのが分かり易いかとは思いますが、まず吾妻公園に対しての実施計画が令和5年度に策定する予定です。来年の実施計画の中で、詳細な運営方法、吾妻公園の文化芸術施設の設備、仕様、面積、費用面等を部会で詰めていくことになっています。それを踏まえまして出来るだけ詳細な事業費を算出し、国の方にどれくらいかかるので補助金がどの程度貰えるのかという事を通じて費用が決まります。面積など、詳細な部分の計画はまたご意見いただきながら詰めていくということになります。

2点目の基本計画の内容ですが、吾妻公園だけでなく4地区ございます中で、江川総合運動場につきましては築山等を、吾妻地区には文化芸術施設や交通公

園などを整備してまいります。このような各施設の整備の概要、どのように整備していきたいかを出させていただきたいと思います。住民説明会の中で本日より同じようなご意見をいただくとは思いますが、皆様方のお話を伺って、出来るだけ取り入れて、基本計画ではある程度の概要、施設の内容を出せるように調整をしているところでございます。以上です。

地曳委員

基本計画で概要が明らかになるという事ですが、明らかになっていないので何とも言えないのですが、中規模ホールに要望があります。防災計画とかいろいろ施策と関連しているという図がありました。防災計画や緑の景観計画とか。その中で中規模ホール整備基本計画があります。今から4年程前、公民館の利用料を取るか取らないかという時期に「木更津市公共施設再配置計画」があって、それを行政の方で説明するときは金科玉条のごとく扱い、将来は複合施設になるのが公民館のありようというようにおっしゃっていました。今回その複合施設というのを掲げているにもかかわらず「木更津市公共施設再配置計画」というものがこの一連の中に記されていないので、今回吾妻公園の複合施設が「木更津市公共施設再配置計画」の中でどのように位置づけられているのかわからない。再配置計画そのものには中規模ホールをうたっていて、ワークショップの会議に何度か出席したのですが、その時はもう中規模ホール建設ありきで、利用したい人ばかり集まって、反対意見を言えるような場ではありませんでした。既に中規模ホールを作る前提で話していることにすごく違和感を感じました。中規模ホールにもいろいろあるのですが、私が思うに木更津市の場合は庁舎さえも賃貸でしかも分庁舎です。同程度の中規模ホールはアカデミアホールがあるわけですから、そこを有効活用すれば、あえて大金を投じて中規模ホールを作る必要がないと思っています。百歩譲って中規模ホールをどうしても作りたいというのであれば、固定の椅子を設けない多目的のホールにして、もし併設されるのであれば中央公民館の附属施設として作っていただきたい。なぜかという施設だけ立派に作ると指定管理者の入る隙間が出来てしまうからです。中央公民館の附属施設であれば、公民館職員の考えが反映できますし、職員の知識、知見、意識も広がります。特に周辺は低層住宅が多いので、災害対策目的でのホールの使用の時には固定の椅子だと邪魔になりますし、その他の目的に利用できませんので、諸々の意味を含めて中規模ホールというのを考えていただきたいです。中規模ホールを作るという前提でしょうが、作るにしてもそれをどうやって市民に説明して、どうやって話を進めていくのかスケジュール感が全く分からないので説明をお願いします。

品川課長

まず、中規模ホールを整備するかという事について。当時、市民会館ホールが耐震性が足りないという事で使えなくなり、いろいろと検討させていただきました。ホールを持たないとかいろいろ案もあるのですが、大きなホールは持つのが難しい中で、中規模ホール、700席ぐらいの規模であれば、皆さん方が学校の発表会やサークル活動などで気軽に使っていただけるのではないかと、このころで、基本構想を策定させていただいております。今のところ中規模のホールについては、皆さん方も望まれるというご意見、お話を伺っているので、市としては整備をしていこう、というところでございます。ホールを整備するにあたりまして、照明や舞台装置等普通の施設よりも費用がかさみますので、

これにつきまして予算措置を考慮し、今回まちづくり支援事業に行き着いたという経緯でございます。中規模ホールについては資料等お渡しできなくて申し訳ないのですが、今おっしゃっていただきましたように、今のところホール自体の客席をひな壇とするホールでございますので客席が引込んでステージの下のホール部分も施設として広く使えるような工夫が出来ないか検討しておりますので、今回の基本計画の中ではそのような説明、検討もしていますことを説明させていただきます。

内田議長  
地曳委員

地曳委員、いかがですか。

基本計画が明らかにならないのでこれ以上の質問はないですが、もう1点意見がありますので他の方の意見がなくなってからお話します。

内田議長

本日4時までのお約束で、2つの協議案件についてお話をすると計画してあります。ただ、皆様ご承知のように11月に臨時会議があります。せっかくこの木更津飛行場周辺まちづくり基本計画について盛り上がっているところでございますので、もうしばらくお時間をいただいてもよろしいでしょうか。よろしければ色々討議が盛んになってきましたので、もうしばらくこの議題についてお話ししたいと思います。皆様方、活発なご意見いただければと思います。

千代倉委員

今中規模ホールの件について話が出ましたが、いろいろなものに使えるって、一見すごいオールマイティーで良さそうですが、中途半端なものになり易いのではないかと思います。以前駅前にいろいろな作品を展示できる場所がありました。その展示スペースを会議室としても使えるようにもしたのですが、そのために展示をする場所としては相応しくなくなってしまった部分もあって、今木更津市できちんと作品を展示できる場所がなくなってしまいました。だから、いろんなものを兼ねるといろんな人が使えるけど、いろんな人が満足しきれない形になるのではないかと心配しています。税金ですので財布との相談になると思いますけど、やるのでしたらなるべく良いものを建ててほしいと思います。ここできちんとした良いものを用意すれば、木更津市で開催されるものが増えるのではないかなと感じています。地曳委員と対極の意見になるかもしれませんが、そういう考えの人もいるのでなるべく良いものを作ってください、という要望です。

内田議長

芸術の専門家から見ても使いたいと思えるような施設になると良いですね。芸術施設関係はまだまだこれからですので、貴重なご意見として承っていただければと思います。

品川課長

文化芸術施設としてこれから皆様方に末永く使っていただける、市民の皆さんが満足して発表会や、イベントなどやっていただけるような施設にしていきたいと考えております。また色々設備面等、費用を見ながら出来る限り充足できるようにしていきたいと思っております。

熊本委員

この計画の目的の中に、金田地区の賑わいを駅前へもって来ようと書かれています。そこで私、昨日、一昨日と木更津港まで行ってみました。中之島大橋の辺りに結構な人数の人がいたので、その人たち全員に声をかけて、何しにいらしたんですかって聞いてみました。県外の方も結構いらっしゃいましたが、ほとんどの人達が犬と答えました。半数以上の方が犬と答え、残りの回答の多くはオスプレイでした。

金田からこちらの方へ賑わいを移すというのは、木更津の人たちが色々な目的で集まるのと同時に、他所の人たちも呼んできたいということだと思います。そこで、一つ要望です。お考えいただきたいのは、でっかい目標じゃなくていいので、木更津のあそこへ行けば、犬とものすごい遊べるとか、オスプレイが見えるなど、そんなちょっとした、核になるような目的を、ハードの部分じゃなくてソフトの部分で、みんなに伝えられるようなものがあったらいいのかなと感じます。もしそういうことが考えられるようでしたら、木更津のこの地区は、こんなことできるよ、なんて、関東一円と言わず、全国に発信できるような、ちょっとしたものがあるといいなと、そんなふうに思いました。

品川課長

具体的にいろいろなお話いただきましてありがとうございます。まさにその通りだと思っておりまして、こちらも国と一通り話した中で、やはりハード面だけでなくソフト面もいろいろ、そんなにお金を使わなくてもできるような設定をぜひ考えていくようにと、話をされております。また、こういったものがあれば良い、こういう仕掛けをすればよいのではないかと等具体的なことを、いろいろ考えていきたいと考えております。

石渡委員

駅周辺の構想はありますが、駅舎自体かなり老朽化しているので、改築の余地があるかと思うのですが、駅舎自体の新しい構想はあるのですか。

品川課長

今庁舎の整備にあたりまして、西口の駐車場に事業者が建物を建てて、その中に庁舎が入る計画があります。賃貸で借りる形になると思うのですが、庁舎の提案の中に、駅舎の2階を通路のところから市庁舎がある施設の二階部分までデッキみたいなものを設けて、下に降りなくても市役所等へ行けるような仕掛けを考えているところでございます。このあたりはまだ駅、JR等と協議しているところではございますが、駅舎を建て替えるとか、そういう話は出ておりません。

吉田（信）委員

ハード的なものを作れば初めのうちは多分人が集まると思うのですが、そのあとですね。ソフト的なものを提供していかないと、長く続かないのではないのかなという感じがしました。

品川課長

ありがとうございます。そうですね。そこもやはり懸念されるというところでございます。ハード面の建物は、建てる費用がある程度国からも補助を受けられるのですが、そのあとの維持管理はかなりのお金がかかるということが現状であります。そこで、ソフト面の、コンセプトにあう、皆さん方に来ていただけるイベント等にぎわいを継続できるような策を考えていかなければいけないのかなと思っております。そこがこれから課題となってくると感じております。

内田議長

それでは古川委員いかがでしょうか。

古川委員

私の個人的な感想となるのですが、先ほど熊本委員から、木更津の港に来ていた方にインタビューして、その理由が犬とオスプレイだとおっしゃっていました。実は私の住まいは東京なので、木更津に来るのは通勤に2時間半から3時間かかるのですが、それが全然苦になりません。なぜ苦じゃないかという、実は木更津は、交通、乗り物ファンにとっては結構な聖地なのです。羽田に離発着する飛行機が遮るものなく見られる、また、皆様方にとって久留里線は日常的な鉄道だと思いますが、関東地区では非常に珍しい機動車で、鉄道ファン

からすると、非常に魅力的な機動車です。それから、木更津駅の西口東口でアクラインを通る複数の高速バスがごぞいます。その高速バスの写真を撮りに来ている人達も何回も目にしております。もしかすると、そういうのも視点を変えれば、木更津のまちづくりの発展のセールスポイントになるのではないかと、そういう感想を持ちました。

内田議長

ありがとうございます。地域で暮らしていると当たり前になってしまい、見えないところがあるけども、外側から見ることで気づくものがあるということですね。そういった木更津らしさもエッセンスに加えていただいて、また、今後の糧にさせていただければと思います。ありがとうございます。それでは、佐久間委員いかがでしょうか。

佐久間委員

木更津市青少年相談員連絡協議会協議会の佐久間と申します。私からは、先ほど古川委員や熊本委員からもありましたが、施設のソフト面について気にかかることがあります。今後、市民がメインで使っていくとは思いますが、観光客とか、対岸の方から来る方も使用することもあると思います。施設の使い方について今後どういうふうに整備していくか、ぜひ基本計画や実施計画等で、しっかり検討いただければと思います。

内田議長

鶴岡委員

ありがとうございます。鶴岡委員、いかがでしょうか。

文化協会から参りました鶴岡と申します。中規模ホールについて議論が進んでいてとてもよかったと私は個人的には思っております。それと金田地区から駅前へ人を誘導するというのですが、結構金田地区の商業施設にいる方は、若いファミリーが多いので、そういった人たちが何を求めているのか考えてみました。私は娘が東京に住んでいるのですが、東京は公園がすごく充実しています。木更津はそんなに公園の遊具が充実していないので、公園の中に遊具を充実させると、若いお母さんが商業施設で遊んでいる間に、お子さんはお父さんと一緒に駅前の方に来るとか、そういう形で誘導することができるのかなと思います。少し田舎の木更津っていうところを魅力に出して作っていただければと思っております。

内田議長

伊藤委員

ありがとうございます。伊藤委員いかがですか。

私は自分の活動から、中規模ホール、図書館、中央公民館のことが気にかかりました。まず中規模ホールについては、千代倉委員のおっしゃる通り、芸術・文化団体が使用したくなるような良いホールをぜひ作って欲しいと思っております。中央公民館については、鶴岡委員がお話してくださった中で、中央公民館の移転というのはもうすでに決定事項として動いていると捉えていいのかということと、そうだとしたら中央公民館の利用者がどのような反応を示しているのかということを知りたいです。それから中央1丁目にあった中央公民館と今の駅前庁舎6階の中央公民館の立地から考えると、駅の隣に新たにできる庁舎にその機能が入るのかなと思っていたので、なぜそうならなかったのかという点について、と、みらいラボの機能がどこにできるのかについても教えていただければと思います。

内田議長

品川課長

それでは中央公民館の件について、お願いいたします。

まず中央公民館が文化芸術施設と複合化するということが決定事項なのかということですが、今は構想の段階ですので完全な決定事項ではありません。

ただ、もともと中央公民館の整備にあたりましては木更津市公共施設再配置計画の中で、第一中学校と複合化する計画を立てていたところでございます。これにつきましては、第一中学校の建て替えの際に、第一中学校と中央公民館と複合化する計画でしたが、現状旧中央公民館の建物が、耐震性に問題があるということで、今仮移転として駅前の民間施設の中に入っています。第一中学校の建て替え時期はまだ先であるという状況を踏まえまして、今回吾妻公園に中規模ホールと文化芸術施設を整備しようとするタイミングで、こちらの複合施設の中に中央公民館も移転するのが最善ではないかと考えました。

みらいラボの件でございますけども、こちらにつきましては新庁舎に整備する、ということで現在計画を進めているところでございます。以上です。

伊藤委員

決定ではないという事は、まだ公民館の利用者の反応は伺っていないのですか。

内田議長

公共施設マネジメント課からお話いただいたので、立場を変えて、中央公民館長から、現在の利用者の反応や要望について伺いたいと思います。

公民館長

中央公民館利用者の方からは、中央公民館は移転をするのかと聞かれることがございます。旧中央公民館は以前第一中学校前にあって、駅前庁舎に仮移転し、更に吾妻に行くというお話をすると、「ちょっと遠いな」という意見が聞かれます。特に高齢者からは率直に言われます。木更津市は中学校区ごとに公民館が設置されているため、中央公民館と言ってもやはり第一中学校前の公民館というイメージが利用者にとって強いので、話を聞いて吾妻はちょっと遠いという声がどうしても出てきています。ただ中央公民館としては、現在の6階の場所まで、利用者が足を運ぶということやホールが別館にあること、そもそも建物自体が市所有のものではないため、空調などの調整もすぐにできない等色々不便を感じているところはあります。以上です。

内田議長

ありがとうございます。それでは、佐々木委員、よろしいでしょうか。

佐々木委員

子育て支援に関わっております、佐々木と申します。4地区の開発という事で1市民としてこんなのが出来たら素敵だなあと楽しみに思っています。とても大規模な開発で、この計画書でも完成が令和10年になるという話ですので、だいぶ先ですね。まだまだ利用するまでは長いという感じを受けました。

それで、途中途中で、例えば第一次開発とか、第二次開発みたいにして、出来たところから活用していくのか、それとも一斉に、全部仕上がってから利用になるのか、何か早く使用できる場所があれば良いなと感じました。

内田議長

はい。ありがとうございます。ご意見ということでよろしいでしょうか。せっかくですので、両副議長からもお話を聞きたいと思います。安藤委員、お願いします。

安藤副議長

副議長の安藤です。本当に素敵な案でわくわくするなと思うのと待ち遠しいというのが第一の感想です。個人的なことですけど学童保育で働いている関係で、この夏休みに鳥居崎公園と交通公園を何回か利用させていただきました。炎天下の中で子供たちと鳥居崎公園で遊んだのがとても良かったです。というのは、今子供たちをプールに連れていくというのはものすごく荷が重いことで、何かあったらどうしようって、そればかり考えてしまうんですね。学童で何かあったら嫌だからプール行きたくないとは本当は思っていて、それが鳥居崎公園の

噴水に子どもたちが声を上げて喜んでいて、しかも無料、こんないい施設無いなあ、本当に良いものを作ってくれたなと思います。交通公園は車で行ったのですが、駅からも離れていますし、やっぱり車じゃないと結構きついと感じました。

図書館に関しても、公民館にしても、第一中学校区在住の人からすると、第一中学区の中に吾妻もあってそこに中央公民館ができる、図書館ができるというのは、地の果てに建設される、みたいなイメージで話す人が多いように感じます。岩根側の私からすると、いいところにあるなと思うのですが。やっぱり図書館の利用目的として世代間交流を掲げているのなら、運転しない学生や高齢者、車がない人にとって移動がきついことがあるので、せめて無料のバス等があると良いと思います。商店街の方々が活動しているのを見ると、きっと本当は、歩いて楽しいまちづくり、とか、西口の再開発が一番のテーマだとは思いますが、歩いても行けるけれども、ちょっと足が不自由な人でも、弱者の方でも行きやすい方法というのは、ぜひ検討していただきたいと思います。

また鳥居崎公園を利用させていただいて、トイレがあるにはあるのですが、イベント等があるとトイレが足りないのではないかと感じます。実際これから施設計画するにあたり、防災の拠点としても利用することなので、実際に避難所となったらどんなにトイレを作ったって足りないでしょうけれども、やっぱり1個や2個じゃなく沢山必要ではないかと思っています。他には移動式のトイレ等そういう代替案も検討し、楽しい施設ではありますが人間がいっぱい集まる場所なので、駐車場とかトイレとか、安全面でも、衛生面でも、考えていただければと思います。社会教育委員としては、社会教育施設が、複合化して、いっぱいできるというのはすごく良いことなので期待をしています。

内田議長  
白石副部長

ありがとうございます。それでは白石副議長、お願いします。

私も今回基本計画を聞かせていただいて、西口再開発、特に吾妻公園、また江川総合運動場を、本当にこういうのが早くできるのを楽しみにしていますし、期待したいと思っています。その中で、吾妻公園の海岸線を整備するとおっしゃっていました。個人的な感想ですが、以前鳥居崎公園から見た夕日が非常に美しく、今までにない木更津の光景だと感じました。だから、横浜に負けないぐらい整備をすれば、本当に夕方も魅力ある木更津になると思います。吾妻公園の文化複合施設等も、そういった美しい自然も加味しながら開発していただければと思います。

気になることが一つあるのですが、今後住民説明会を開催しますとあるのですが、この8ヶ所以外の桜井公民館とか畑沢公民館、そういう人たちの住民説明会等の予定に関してちょっとお聞かせ願えますか。

内田議長  
品川課長  
内田議長  
地曳委員

ご質問ですね。お願いします。

説明会の場所についてはこちらの8箇所を設定させていただいております。

ありがとうございます。一通り意見も出ましたので、地曳委員、どうぞ。

先程の木更津飛行場周辺まちづくり基本構想に連携するものの一つに、みどりの基本計画がありました。木更津市には、公園に対する専門性を持った職員がいないことが、みどりの基本計画策定の際に課題になりました。みどりの基本計画というのは、策定当時の緑の量を、これからもずっと変えないで残して

いこうという主旨の計画です。しかし、アジサイ通りのアジサイがなくなっちゃうことや、コンビニエンスストアが新設することによって街路樹が切られちゃうとかですね、いろいろな現場でみどりの基本計画が重視されていないということが見受けられます。ですから今回の吾妻公園も、松が非常に多く植栽されていますから、その緑量を守るということについても考えてほしいと思います。

もう1点、港町きさらづと言いながら、金田からずっと旧庁舎のところまで、小櫃川の河口干潟とかはありますが、海と直接人が触れる岸壁等、水と親しむような場所がなかなかありません。自衛隊で海岸線の利用に関して限りがあるとはわかっているのですが、港は釣りに行く以外にも水と親しめるような空間を設けていただければ、よりいろんな面で良いのではないかと思います。

品川課長

ありがとうございます。まず吾妻公園にある松の木ですが、貴重な樹木と我々も認識しているところがございます。その辺をうまく使いながら残していくかということも、課題であると認識しています。

水に親しむ空間については、なかなか実際に人工的に何か整備していくというのは、今のところちょっと難しいのかなと感じております。

地曳委員

水に親しむ空間の確保は出来ないという事でしょうか。

品川課長

そうです。今のところ、その計画は入ってないという現状です。またご意見等いただく中で、難しいかと思うのですが考慮をしていきたいと思います。

内田議長

他にいかがでしょうか。千代倉委員どうぞ。

千代倉委員

すいません。何度も話してしまっただけで申し訳ないです。実際そうされているかどうか分からないのですが、今、計画を立てるにあたって公共施設マネジメント課が中心になってされているのかなと思います。実際、まだまだずっと先だと思うのですが、施設を建てる段階になると、担当課にこういうふうな感じになったから、じゃあどういう設備が必要か等を聞くことになるのかなと思います。その際に後から設計変更はできないので、早いうちに、実際に働く人たちに、どのくらいの容積が必要か、書棚の位置はどうするのか等、しっかりと聴き取って反映してほしいと思います。最終的に例えば中央公民館だとか図書館だとか、関係課が所管すると思うのですが、使い勝手が悪いなんて思いながら所管すると、モチベーションが下がると思うので、早いうちにおそらく担当となるであろう課の意見を聞いていた方がいいのではないかと思います。またホールについても700人と言ってますが、その700人規模のホールが果たして木更津の人達が使い勝手のいい大きさなのかどうか、検討をいただければいいのではないかと思います。

内田議長

アドバイスとともに、要望も入っているとありますので、何かコメントがあったらお願いします。

品川課長

そうですね。必要な事務のタイミングに合わせて、しっかり担当課等と打ち合わせをしていきたいと思っています。客席数のことですが、基本計画の中で700席程度が一番良いのではないかという結果がでたので、そちらを踏まえて決定しました。

千代倉委員

700席をだれが良いと言ったかについてお聞きしたい。常にどこかの公民館でその程度の人数のサークルが発表しているという事なのか、もう少し大きい

規模を想定しているのか、それによって必要な座席数が変わってくると思います。

品川課長

ご意見ありがとうございます。その辺も踏まえて、また最終的な判断をしていきたいと思います。

内田議長

ありがとうございます。他にいかがでしょうか。大体、議論というか皆さん方のお話は出尽くしたかと思います。当初予定を見た時は、2つの議題を討議するのは少し時間が足りないかと思いましたが、このような形にさせていただいたことをまずご了承いただきまして、協議事項の3番目ですね、社会教育施設のあり方については、次回にまわしたいと思います。

文化課長

今日は生涯学習課そして文化課、図書館、中央公民館の代表の方に来ていただいたのですが、このようなお話の展開になりましたのでその辺ご容赦いただきたいと思います。協議をするほどの時間はないのですが、まだ若干時間がありますので、各課の課長よりお話ししたいことがあればお伺いしたいと思います。

文化課の小高です。皆さんの施設の活用についていろいろなご意見、お話を伺わせていただきました。やはり、実際に利用者としてまた主催者として利用される方、それぞれの立場の中でのご意見として聞かせていただいたと思います。そのことを踏まえて、できる限り良いものを建ててほしいというのが、皆さんが共通して持っている願いだと思います。そういったことも踏まえて、文化課では、主にソフトに関する面の事業をやっておりますので、文化課の事業にも取り込めることは取り込んでいきたいと思います。

公民館長

繰り返しになりますが、本当に地域の方々が使い易い、使っていきたいと思うような施設を作っていただければ、それに越したことはございません。ぜひお願いいたします。

内田議長

ありがとうございます。

今日は公共施設マネジメント課のお二方に来ていただいたのですが、我々は社会教育委員という立場でお話させていただいたので、どうしても施設自体というよりも、この地域の社会教育をどうしたらいいとか、こうの方がいいのではないかっていう内容になってしまいました。ぜひその辺をお汲み取りいただければと思います。また、公運審でも、同じように熱心なお話があったのではないかと思います。木更津も捨てたものではございませんので、我々社会教育委員も、教育委員会と一緒にこういう形でやっていますが、立場が違うと、違った意見も出るという点を酌み取りいただきまして、ぜひ実現に向けて市民のためのよりよい施設建設のため頑張ってくださいと思います。今日出た皆さんの意見をぜひ貴重な意見として、耳を傾けていただければと思います。

先ほど申し上げましたように本来であれば、この後、3番目の協議として「社会教育施設のあり方について」を行うところです。皆様方に事前にアンケートをとった中で、この辺につきましては、安藤委員、鶴岡久美子委員、鶴岡俊之委員、吉田委員、地曳委員からいろいろなご意見を賜った経緯がございます。この辺も次回、また協議をしたいと思いますが、ご了承いただければと思います。

それでは、いろいろと熱心な協議をいただいたので、皆さん方からいただいたご意見を、今日出席の教育委員会の皆様方そして、公共施設マネジメント課

の皆様方も参考にしていただければありがたいと思います。

それでは、討議の方は終了させていただきますが、協議事項の4、その他ということで、事務局から何かございましたらご説明お願いいたします。

事務局

それでは事務局から連絡をさせていただきます。本来ですと次の定例会は12月の開催となるのですが、今現在、新木更津市立図書館整備計画の策定について準備をしているところであり、策定前にパブリックコメントをかけていく過程がございます。そこで、パブリックコメントをかける前に、11月に皆さんにご審議いただきたく、臨時で社会教育委員会議を開催いたします。約1ヶ月後の11月7日の月曜日の午前10時から、木更津市役所朝日庁舎の会議室A1・A2を会場に、臨時の社会教育委員会議を行います。図書館の整備計画についてご意見をいただければと思っております。通知文書はこれからお送りいたしますので、ぜひご出席をお願いいたします。

続けて3点連絡をさせていただきます。まず一つ、第57回千葉県社会教育振興大会が10月20日に開催されます。先ほど教育長からお話がありましたが、内田議長、石村委員が表彰されます。振興大会には内田議長、石村委員、安藤委員、私（事務局）が出席してきます。詳細は次回の定例会で報告をさせていただきます。

また、関東甲信越静社会教育研究大会山梨大会が11月10日、11日に行われます。11日の分科会に、内田議長と安藤副議長と事務局が参加します。次回皆様に報告をさせていただきます。

そして、先ほど鶴岡委員からご紹介がありましたが、公民館の文化祭が10月の下旬に行われます。10月30日には、各公民館文化祭の様子を視察します。13地区の視察となります。ご都合がつけば参加をお願いしたいと思います。参加できる方は、19日締め切りですので、ぜひご検討いただきたいと思います。

内田議長

はい、ありがとうございます。それでは、本日予定されておりましたことをすべて終了いたしました。これにて協議を終了いたしたいと思っております。

事務局にマイクをお返ししたいと思います。よろしく申し上げます。

事務局

これで審議会は終了となります。ありがとうございます。